

あしやキッズスクエア

～みんなで創る放課後の居場所～

子ども達の自主性を大切に、自ら考え、実践する放課後に参加してみませんか。
きっと大切な「居場所」と「体験」が子ども達を待っています。

問い合わせ 青少年育成課 ☎38-2110



あしやキッズスクエアとは

特長1 子どもに必要な(仲間・空間・時間)を大切に「居場所づくり」

子ども達を見守るスタッフは各小学校区を中心とした地域の方をお願いしています。地域の見守りを受けながら、放課後に校庭や校舎を利用し、安全安心に過ごせる居場所づくりを実施しています。

特長2 地域・学生・企業・NPOなど、新たな出会いがある「体験プログラム」

ボール遊び、高校生ボランティアとの外遊び、ペタンクなど、さまざまな体験プログラムを用意しています。「人」や「体験」との新たな出会いが子ども達を輝かせます。

子ども達が考える自由遊び

子ども達は放課後の楽しい時間の過ごし方を自分達で考え、創造力を養います。時には見たことの無いような新しい遊びが生まれることも。自由な遊びに集中する子ども達の表情は、いきいきしています。



体験プログラム

対面型の体験プログラムに加えて、オンライン体験プログラムを実施し、オンラインだからこそできる発見もありました。対面型、オンラインそれぞれの良さを取り入れることで、出会い・発見・感動を子ども達と創っていきます。



キッズスクエア
体験プログラム

『よく飛ぶ紙ヒコーキおしえます』

オンラインで紙飛行機の飛ぶ原理と遠くへ飛ばすコツを教わり、皆と一緒に紙飛行機を折ります。教室を広く使い、誰が一番遠くに飛ばせるかチャレンジ！いつもとは一味違う折り方を教えてもらい、何度も飛ばして楽しめます。



キッズスクエア
体験プログラム

『おしえて！SDGs！』

2030年までに達成を目指すSDGsについて、アニメ動画やクイズを通して学びます。科学探査船タラ号で地球環境を守る活動をしている乗組員とオンラインで話しながら、子ども達は地球のために自分なら何ができるかを考えます。



「オンラインで広がった新しい体験」

「あしやキッズスクエア」は新型コロナウイルス感染症に迅速に対応し、子ども達へのオンラインプログラムを積極的に実施されています。放課後NPOアフタースクールからも食育・サイエンス実験・クイズ大会・企業と協働したプログラム等をお届けしました。また、海外と中継でつないだり、他の都道府県の方々と出会った

り、オンラインならではのプログラムも実施し、どの企画も子ども達の気づきや発見、喜びなどの好反応がありました。

放課後環境は大きく変化しましたが、これからもリアルな経験とオンラインによる時空を超えた体験の両方が芦屋市の子ども達に届くことを願っています。



特定非営利活動法人
放課後NPOアフタースクール
代表理事 平岩国泰